

# 全国・全県の運動に加わり、要求を動かそう！ 声と運動をチカラに、職場改善と組合加入の前進を



第566号

発行所  
自治労連愛媛県本部  
松山市三番町8丁目10-2  
電話(089)931-7312  
FAX(089)933-1699  
jehime@sage.ocn.ne.jp  
発行人 森賀 俊二  
編集人 和氣 伸二

(組合員の届出料は組合員  
のなかに含まれています)

## 日程

- 【3月】
  - 26 県公務員共闘会議県要請愛媛平和行進実行委員会
  - 27 宇和島市職執行委員会
  - 29 西予市職労医療介護支部執行委員会
- 【4月】
  - 8 自治体問題研究所理事会
  - 10 第2次最賃デー
  - 13 県本部拡大執行委員会・単組代表者会議
  - 17 今治水道労組執行委員会
  - 19 自治労連地方組織・組織部長会議(東京)
  - 24 自治労連共済全国支部長会議(web)
- 【5月】
  - 1 第95回メーデー
  - 3 愛媛憲法集会
  - 11 県本部拡大執行委員会・単組代表者会議
  - 24 自治労連中央委員会(静岡~25)
  - 25 自治労連35周年記念講演会(仮称)

## 大幅賃上げ・要求実現！中央行動

3月7日、「24春闘勝利！3・7中央行動」に全体で2千人(愛媛5単組10人)が参加。生活で苦しい賃金の大幅引き上げ、人員確保、会計年度任用職員の処遇改善などを訴えました。自治労連は独自行動として総務省要請へ向けて行動を行いました。《参加者感想》◆初めて中央行動に参加しました。いろいろな職種の問題の解決に向けて行動を起こしているのを感じることができました。一人の力は小さいけど、その後ろには大きな支えがあるんだなと思いました。◆今回、初めて中央行動に参加して、様々な職種の組合が一堂に会した中央総決起集会では人数や熱意に圧倒されました。各職場・職種によりいろいろな問題があり自分たちの位置がわかってきている状況(指定管



【中央行動】



【四国ブロック総務省要請】

### 会計年度任用職員の処遇改善⇒来年度勤勉手当支給、賃金改定4月遡及

自治労連は、会計年度任用職員の処遇改善に全国でとりくみ、2024年度から「期末手当」に加えて「勤勉手当」支給を実現させました。また月額賃金や一時金を引き上げ、さらに賃金改定の4月遡及も実施させ、大幅な賃上げを勝ち取り、年末年始前後に10万円以上の「差額」が支給された自治体もありました。引き続き、会計年度任用職員の仲間の組合加入を進め、さらなる処遇改善を進めていきます。

2024年2月2日、人事院は国の非常勤職員制度の運用の在り方について「非常勤職員の任用制度の適切な運用の在り方等について検討」としました。「検討とは3年公募の問題である」と国会答弁しています。具体的には「令和5年度中の方針決定に向けて検討を進めている」としています。

このことは地方自治体の会計年度任用職員にも大きく関係します。全国の自治体で会計年度任用職員の確保が難しい原因には、①低すぎる賃金、②毎年あるいは3年や5年ごとに雇用不安に陥る「公募」制度の問題があります。この2つを根本的に解決しない限り状況の好転はありません。国が検討を始めているもとの一律的な公募をやめさせる運動を起こすことが重要となっています。会計年度任用職員の継続した雇用を実現するために、組合に加入して一緒に運動を広げていきましょう。

『令和6年能登半島地震災害被災者救援・義援金カンパ』  
自治労連の各組合でとりくんでいます  
ご協力をお願いいたします

## 県子育て支援課へ、子どものための 保育充実求める「要請と懇談」実施



【保育部会】

県本部保育部会は2月13日、県子育て支援課へ要請・懇談を行いました。3人が対応。(一部抜粋、文責・県本部)

①処遇改善：処遇改善臨時特例事業として収入の3%引上げに対する支援が施設型給付費で行われ、県の負担割合に応じて財政負担している。持続的な処遇改善へ引き続き県として必要な予算措置は行う予定。②労働時間の管理・徹底：基本的に各市町での計画的職員採用や人事管理の中で適切に行われるもの。③負担軽減：負担軽減は課題。5月に保育園事故が報道されたが、日頃から必要書類を作成し保育所内での共有が事故防止をはかる上で重要な側面もある。書類の簡素化は十分な検討が必要。県として、補助者・保育支援者配置の経費、ICTの経費など、負担軽減の補助制度がある。監査では、確認事項のチェックへ最低限必要な書類の準備を依頼するが、書類は日頃から保育所備え付けのもので、監査で急遽作成するものではない。④保育士配置基準見直し：全国知事会を通じ、保育士配置基準等の改善等を国に要望してきた。12月「子ども未来戦略」が閣議決定され、4・5歳児配置基準を25対1、あわせて3歳児基準15対1の来年度施行へ国が改正作業を進めている。⑤県独自の配置基準

### 保育幼稚園課長との懇談会で現場の声伝え、保育士増を要求

今治市職は2月27日、「保育部会要請書」にもとづく保育幼稚園課長との懇談会を行いました。



【今治】

保育幼稚園課長から「安全・安心で風とおしのよい職場になるよう所長には頑張ってもらっている。地域の子育て支援の拠点として保育所には頑張ってもらいたい」とあいさつがありました。参加者より「夕方から保育士が少なくなる。日によっては夕方から1人で子どもをみている。先日のような地震があると1人で子どもを守るか不安になる」「気になる子が増えてき

行われるもの。③負担軽減：職員配置は国が改善を進めており、県は「保育士・保育所支援センター」事業、就学資金の貸付などの継続的などりくみ、今年度から「えひめ人口減少対策総合交付金事業」の中で「県外からのUIJターン保育士に対する引越越し費用等」をメニューに設けるなどのプランで市町の保育人材確保を後押しし支援している。⑥配慮を要する子のための保育士加配：障害児を受け入れ、保育支援にとりくむところには加配に要する経費に対し給付費の中で加算がある。保育支援者は、県が子育て支援研修を行い、その研修を修了された名簿・リストを各市町へ情報提供している。県の回答に続いて、参加者から各項目について再質問し、現場の状況と要望を伝えました。

思っているの、経験者枠の採用試験を考えている人はぜひチャレンジしてほしい。保育士確保は課も努力している。○書類の簡素化《組合》昼休みなどを利用し書類を書いているが、それでも時間内に終わらない。【担当課】保育士で協力してノンコンタクトタイムを取り書類作成の時間を作ってほしい。昨年ICT導入したがまだ改良できると思っている。

### 【四国中央】組合親睦旅行で『USJ』へ活動活性化につなげよう

四国中央市職労は3月2日、組合親睦旅行として『USJ』に行き、当日は37人(子ども含む)が参加。参加者から「バスの中では普段交流の少ない職員同士や子どもたち同士の交流で楽しく盛り上がりたよかったです」と感想をもらいました。交流をきっかけに新採職員への組合加入・組合未加入職員への声かけ、組合活動活性化につなげたいと考えています。



### 【伊予】保育部・青年部でいちご狩り



伊予市職労保育部は2月25日「いちご狩り」を中山にて開催し27人が参加。いちご園ではいろいろな種類のいちごを食べ比べ楽しそうな会話も聞かれました。同青年部主催で3月2日「いちご狩り」を双海町で開催し32人が参加。参加者は、自分好みのいちごを見つけながら、新鮮ないちごをいっぱい食べ、子どもも大人もみんな笑顔のイベントとなりました。

### 【医療介護】春闘期の情勢・課題を協議 病院・施設の状況交流



県本部医療介護評は2月17日、幹事会を開催し6単組9職場9人が参加。経過では「西予市立2病院1施設の指定管理者制度導入阻止のとりくみ」「労安学習会」の報告・確認後、前回、問題提起された「看護補助者・介護職員等の賃上げ補助」の制度の詳細について説明がありました。協議事項では、現在進行中の「県本部春闘統一要求」の医療職場での回答を報告し、今春闘で解決すべき課題を話し合いました。また、民間の医療職場を含む「医療職場キャラバン」の要求項目を議論しました。西予市職労医療介護支部から「四国ブロック総務省要請」に5人参加し、指定管理者制度導入の根拠である総務省「公立病院医療提供体制確保支援事業」の問題点を追及します。

### 【久万高原】パワハラ学習会を実施。定義や使用者の義務、防止対策など学習



久万高原町職は1月25日「パワーハラスメント」開催、病院職員を中心に行政職員も参加。学習会の重点は厚生労働省の厚労省の出ししている指針の理解でした。まず「パワハラ」の定義、「ハラスメント防止対策」で「ハラスメント防止対策でやってはダメなこと」なども確認しながら、理解を深める学習会となりました。

### 24人動で公務員大幅賃上げ！

### 非正規処遇改善！人事院四国入要請



3月1日、全労連四国地区協議会は「四国総行動」を高松市で実施し、「昼休み決起集会・春闘要求アピールデモ」に120人が参加。決起集会に続いて、デモ行進で「大幅賃上げを実現しよう」などアピール。決起集会の前後にJR四国や四国運輸局・経産省・地方整備局、人事院四国事務局長などへ要請。人事院四国事務局要請には4県11人が参加し、香川「県内の学童保育の民間委託の現状など」、愛媛「国家公務員の通勤手当の満額支給、病休休暇の有給化・日数など非正規職員の休暇改善」、徳島「会計年度職員の週及に差があり、給与改定4月週及に催告で言及を」などを要請。「四国の要望として本院に伝える」などコメントがありました。

### 賃上げ・生活改善！子育て支援拡充 大規模災害にも備えた地域を



3月10日、新居浜中央公園で4年ぶりに「東予ブロック春闘決起集会」が開催され60人が参加。末田新居浜労連議長の開会あいさつ、連帯あいさつに続いて、喜井宇摩労連事務局長、帆谷新居浜市職労委員長、横井西条周桑労連議

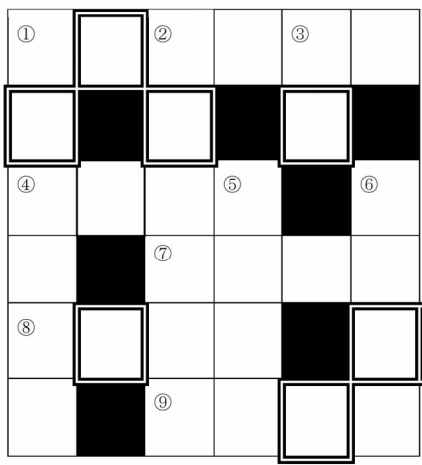
マスクを埋め、二重枠の7文字で立身出世の故事成語にして下さい。

### 【ヨコのカギ】

- ①歌手。「おふくろさん」「襟裳岬」など
- ④野原などで草花を摘み取ること
- ⑦組織・施設・制度などを新しくつくること
- ⑧瀬戸内海およびその沿岸地域の呼称
- ⑨織機で縦糸と横糸とを組み合わせて平たく作った布地

### 【タテのカギ】

- ①厳しく反省すること。≡猛省
- ②ブリ、スズキ、ボラなどが代表的
- ③ログ〇〇、スペ〇〇、〇〇ド
- ⑤少しも手を抜かず行うさま。〇〇〇〇勉強を教える
- ⑥ありふれた、一般的な。「〇〇〇〇女の子に戻ります」



出題者 堀川孝行

■564号のバズルの答えは「イツカクセンキン」(一攫千金)でした。正解は16通でした。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。(敬称略)

永井 宏武(西 条)  
越智 志珠(今 治)  
久保田敬子(新居浜市協)  
三宅 淳司(新居浜)  
柳川 学(宇和島)

【応募方法】バズルの解答、氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。

【送り先】自治労連愛媛県本部バズル係 〒790-0003 松山市三番町8丁目10-2 (FAX、メールも可) 1面題字下に記載  
【締切り】4月27日【発表】568号(5月号)

### おたより ありがとう

をしまいました。(新居浜市協・久保田)

■3月より、職場の男性職員が育休に入りました。技術職のため、代わりの人員補充は無さそうである。年度の業務量がすでに不安。しかし本人にはゆとり育児を楽しんでもらえたいと思います。(新居浜市・小野)

■564号バズルは比較的早く解きました。一攫千金(?)を狙い、宝くじを時々買ってますが当たりませぬねえ。(新居浜市・藤井)

■昨年と違い暖かくなりジャガイモを植える時期に悩みます。植えた後で霜が降りたら種芋が駄目になることがあるので今年はいつとも慎重です。(今治市・越智)

■大学時代の友達やバイト先の先輩に会い、懐かしい思い出に浸ってきました。出会いと別れの春ですが、大事な人たちは会える間にとくさん会っておきたいと思えます。(新居浜市・大西)

■花粉症の私はコロナ禍、症状が軽かったのですが、先日マスクを取って庭にいたら吸ってしまい、近所中響くようなくしゃみ